

## 会 議 録

会 議 名	令和元年度第 1 回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会		
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 「介護予防 10 年の計」の実施状況について（報告）（公開） 2 地域包括支援センターの平成 30 年度事業実施報告及び令和元年度事業実施計画について（公開） 3 低所得者の第 1 号保険料軽減強化について（公開） 4 第 8 期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画（野田市シルバープラン）に係る各種調査の実施について（報告）（公開） 5 指定介護予防支援業務の委託について（公開） 6 地域密着型サービス（通所介護）事業所の指定廃止について（報告）（公開） 7 地域密着型サービス（通所介護）事業所の域外指定について（報告）（非公開） 8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の指定申請取下げについて（報告）（非公開）		
日 時	令和元年 5 月 22 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで		
場 所	市役所高層棟 8 階大会議室		
出席者氏名	会 長 金本 秀之 委 員 土田 隆司            秋田 茂            荒木なおみ 大用菜穂子            遠山 康雄            中村 綾子 花田 明恵            松田美奈子            山崎 美紀 小松 栄            小山 絹子            須賀田貞彦 渡邊 好男            篠田恵美子            藤井 愛子 宮田恵美子            森田 邦子            丸山 克俊 三輪 秀民            小山三恵子            高橋 武宜 太田 央子            内藤 公子		
欠席委員氏名	委 員 渡邊 隆            石原 和子            筑井 正 白島 智子            藤田 進            山本由紀子		
事 務 局	今村 繁（副市長） 直井 誠（保健福祉部長） 富山 芳則（保健福祉部次長兼生活支援課長） 大月 聡（高齢者支援課長） 小林 智彦（障がい者支援課長） 中代 英夫（保健センター長）		

	<p>小島 信明 (国保年金課長)</p> <p>善方 浩子 (高齢者支援課長補佐)</p> <p>秋山 敦哉 (高齢者支援課高齢者支援係長)</p> <p>宮田 朋之 (高齢者支援課いきがい施設係長)</p> <p>渡邊 祐二 (高齢者支援課主事)</p> <p>安藤 剛行 (介護保険課長兼地域包括支援センター長)</p> <p>東風谷 一 (介護保険課長補佐)</p> <p>田嶋 秀志 (介護保険課介護予防係長)</p> <p>西野 寛史 (介護保険課介護給付係長)</p> <p>中山 理恵 (介護保険課介護認定係長)</p> <p>久保 祐介 (介護保険課地域包括支援センター主査)</p> <p>岩澤 文 (介護保険課介護予防係主査)</p> <p>林 晋也 (介護保険課主任主事)</p> <p>石川よし子 (臨時的任用職員)</p>
傍 聴 者	無し
非公開の事由	地域密着型事業所等の指定等に関して、個人情報に関する箇所があること及び事業所の指定に関して公平な審議を行うため
議 事	令和元年度第1回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会の会議結果(概要)は次のとおりです。
金本会長	令和元年5月22日 午後1時30分、開会を宣言 新委員の小山絹子委員を紹介
金本会長	会議の成立を報告した。 会議録作成のため録音機を使用することの了解を求めた。 発言及び会議の公開と傍聴について説明した。
金本会長	議題1 「介護予防10年の計」の実施状況について 議題1について、事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。
三輪委員	「介護予防10年の計」は、数字を見ると徐々に効果を上げていると思う。その中で、指導士養成数が思った以上に伸びていないので、分析する必要がある。聞きたいのは、指導士は、どのように指導しているのか。次に、ボランティアポイント制度とリンクしているのか。最後に、共通のTシャツやポロシャツを作成し市民向けにPRすることで、イメージアップにつながれると思うが、実際にはどのようにやっているのか。
介護保険課長	自治会館や公共施設などに出向き、地域の方などに声を掛け、シルバーリハビリ体操の説明と、一緒に体操をしてデモを行っている。今年度は、毎月1回各公民館でシルバーリハ

	<p>ビリ体操の体験教室を開始し、場所によっては定員をはるかに上回る人数が参加している。まずは、知ってもらうことに重点を置き、今後も継続して参加してもらい、自分自身の健康、あるいは健康寿命にもつながっていくということをPRして、社会参加を促していきたいと考えている。</p> <p>次に、ボランティアポイント制度とはリンクしていない。ただし、シルバーリハビリ体操は、茨城県の県事業として県内全体で開催しており、指導士や指導士会に何らかの形で謝礼を渡しているところもある。ボランティアポイント制度ではないが、野田市でも、市から謝礼を出すことに決め、この4月から、一回の開催につき指導士会で開催された場合に、指導士会に1,000円を支払っている。</p> <p>最後に、市は「介護予防10年の計」のロゴが入った白いブルゾンを着ている。それとは別に、指導士会では、独自に共通のポロシャツを作成し、ロゴマークや「野田市シルバーリハビリ体操指導士会」といった名前を付けてイメージを共通化するなどの工夫をしている。</p>
金本会長	<p>指導士が増え、チームのように同じユニフォームを持って皆で頑張ると、参加したいという方が出てくると思う。</p> <p>その他、質問等を委員に問うた。 質問等無し。</p>
金本会長	<p>始まったばかりの活動なので、すぐに大きな成果は出ないと思うが、一生懸命種をまいているところ。育てていきたいと思う。</p>
金本会長	<p>議題2 地域包括支援センターの平成30年度事業実施報告及び令和元年度事業実施計画について 議題2について、事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
金本会長	<p>困った方を皆で支えようという活動がどんどん進んでいるが、本当に野田市は進んでいるのかというと、まだまだ。</p>
三輪委員	<p>西東京市の地域包括支援センターでは、認知症を専門に対応する専門職が配置されている。オレンジカフェは、そういう職員を中心にして展開を始めている。野田市の地域包括支援センターはどうか。</p>
介護保険課長	<p>認知症専門の対応職員は、配置していない。包括全体の業務の中で主任ケアマネ、保健師、社会福祉士の3職種を配置し、それぞれ担当の業務を行っている。認知症カフェについ</p>

<p>金本会長</p>	<p>では、基本的には保健師と主任ケアマネが中心になって業務を行っている。専門ではないが、それぞれかなり力を入れてやってもらっている。それとは別に、昨年4月から認知症初期集中支援チームを結成し、医師を始めとして、包括の職員などが専門的に認知症に当たっている。そういったチームや専門職を活用しながら対応を進めていきたいと考えている。</p>
<p>金本会長</p>	<p>東部地区では、精神科のドクターが入って対応している。市民が相談できる場所を一本化していきたいと思っているが、障壁がたくさんある。市民が動きやすい、声を出しやすい環境作りをしなければいけないと思う。</p>
<p>金本会長</p>	<p>その他、質問等を委員に問うた。 質問等無し。 議題2について、了承として良いか。</p> <p>&lt;異議無しの声有り&gt;</p>
<p>金本会長</p>	<p>議題3 低所得者の第1号保険料軽減強化について 議題3について、事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
<p>金本会長</p>	<p>消費税率 10%への引上げが万一延期となったらどうなるのか。</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>万一あった場合、恐らく国から通知があり、どうやるのか、予算をどうするのかといった話があると思う。それに従って進めて行くことになる。</p>
<p>金本会長</p>	<p>これは待ったなしということ。御協力をよろしく願います。 議題3について、了承として良いか。</p> <p>&lt;異議無しの声有り&gt;</p>
<p>金本会長</p>	<p>議題4 第8期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(野田市シルバープラン)に係る各種調査の実施について 議題4について、事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。 質問等無し。</p> <p>(議題5は事務局から取下げ)</p>
<p>金本会長</p>	<p>議題6 地域密着型サービス(通所介護)事業所の指定廃</p>

金本会長	<p>止について 議題6について、事務局から説明を受けた。</p> <p>3施設の話で、1施設は利用人数が増えたためにアップグレードし、県に移行する。残りの2施設は、運営が上手くいかないということ。 質問等を委員に問うた。 質問等無し。</p> <p>議題7から議題8までは、野田市情報公開条例に基づき非公開</p> <p>午後2時30分、閉会を宣言</p>
------	---